

様式第3号

参加者の同種業務の実績

商号又は名称 _____

番号	発注機関名	契約期間	業務名・業務概要	契約金額
1		～	【業務名】	
			【業務概要（規模・内容や技術的特徴について）】	
2		～	【業務名】	
			【業務概要（規模・内容や技術的特徴について）】	
3		～	【業務名】	
			【業務概要（規模・内容や技術的特徴について）】	

(注1) 国又は地方公共団体から直接受注した業務として、平成26年度以降に履行が完了した、税及び料又はその他公共料金の訪問収納に関する業務委託（申請書等提出日までに履行が完了したものに限る。）について代表的なものを3件まで記載し（1件で足りる。）、契約書の写しを添付すること（必須）。なお、これだけでは同種業務の実績を有することが判断できない場合は、他の判断できる資料（図面、仕様書等の設計図書又は発注者の証明等）で併せて補完すること。

添付されていない場合、提出された書類では同種業務の実績を有することが判断できない場合は、当該実績を有しているとは認めない。

※ 税及び料又はその他公共料金の訪問収納に関する業務とは、次のいずれも含む業務とし、「業務概要（規模・内容や技術的特徴）」の欄にはそのことが判るよう記載すること。

- (1) 対象世帯へ直接訪問した上で実施する自主的納付の勧奨
- (2) 税及び料又はその他公共料金の収納

(注2) 発注機関名は具体的に記入すること（例：〇〇県〇〇市）。なお、国等の出先機関の場合は当該出先機関等の名称等を記入のこと。